

令和3年度 第10回 理事会議事録

日時：令和4年3月22日（火）19：00～20：30

場所：Web会議、県士会事務所

出席：(理事) 磯野、高村、三科、小林(司)、有泉、名取、
菊池、古屋、井村、大西、鈴木

(部長) 秩父、小林(泰)

書記：五味

会員管理情報

慶事0件 弔事1件 施設数143

会員数915名(施設852名 自宅63名)

磯野会長より挨拶

本年度最後の理事会となります。お疲れ様でした。先週木曜日に関ブロックの士会長会議に出席しました。当初は神奈川士会学会と同時開催という予定でしたが、Zoomでの単独開催となりました。会議費についての取り扱いについて議題にあがり今後検討していくこととなりました。

次年度の学会は東京にて開催予定で、演題が募集開始となっていて4月下旬に締め切りとなっています。来年度以降は埼玉、千葉と続き令和7年度は山梨になる予定です。開催にあたって業者の選定を入札で決めることにしたそうですが規定が特に決まっていないのでどのようにするべきか検討が必要ということになりました。

I. 審議事項(全3題)

1. 旅費規程の改訂について(有泉事務局長)

以前の理事会で検討していただきました。その際に検討すべき事項がありましたので本資料の通り改訂案を作成いたしました。

具体的な内容は以下の通り。

- ①第6条5項当事者が協会、行政機関、関係団体等が主催または本会が参画する事業へ出席した場合、主催者から謝金等の支払いを受ける場合は日当の支給には当てはまらない。ただし、その支払い総額が本規定の50%未満であった場合、理事会の承認を得て本規定に準じて支払うことができる。

(例)

・主催者より日当	1,000(円)※1
・県外4時間の会議	3,000(円)
往復10kmの交通費	150(円)
	3,150(円)※2

主催者側の謝金等(※1)が士会の規定の支給額(※2)の50%に満たない場合は士会規定に沿って上記金額を支払うこととなります。

日当について、オンラインでの開催であっても主催者が県外ならば県外分のものとして処理を行います。

支払いについては規定に従い総務部が行います。

②関ブロ学会中の会議などについて、学会参加費は自己負担として会議へ参加した分の日当を支払うということにしました。会議のみの出席の場合は日当と交通費を支払います。前日に宿泊する必要がある場合は第1条5項に当てはまるようにして支払いを行います。

③別紙に支払い方法についても記載させていただきました。別紙の通り、直接・現金書留・ネットバンキングの3つで考えています。これによって支払いが滞ることは無くなるものと考えています。

意見・質問

古屋：委託事業部で依頼を受けた場合も総務部に請求するというのでしょうか。

有泉：ねりんピックなどは元々予算が計上されていたので委託事業部で支払いを行いました。急遽発生した事案に関しては総務部でいいと思います。

古屋：予算時点で予備費として多めに計上する方がよろしいでしょうか。

磯野：各部局で予算を計上しないと、後に予算を考える際に参考になりにくくなるので、明確にした方がいいと思います。

菊池：不明確になるので各部局で計上するというのでいいと思います。

古屋：予備費という名前で計上させていただきますがよろしくお願ひします。

有泉：総務部の支払いになるのは、どの部局も対象にならない会議等で対応したいと思います。

大西：確認ですが、50%に満たない謝金等を受け取ったうえで上乗せされるということでしょうか。もし上乗せであるならば数百円程度ですが不平等さがでてきてしまうのではないかと思うので、上限を設けることも必要かなと感じました。

有泉：そうです。本件のきっかけとしてオリパラへの派遣に対して日当が少なかったことがありました。今までの実績を振り返って、日当が50%未満になることはほぼ無かったです。

北山：ライン引きが難しいとは思いますが、50%未満になることはないと思うので個人的にはこの案でいいと思います。今後見直しが必要となった際に適時改訂するというので、一つの基準としてはいいのではないかと考えます。

有泉：先ほども申し上げた通り、過去の実績からも50%未満になることは無かったです。

まずは運用を始めさせていただきますのでよろしくお願ひします。

結果

規定案を決定案として今後運用開始していく。見直しが生じた際は理事会等を通じて検討していく。

2. 4月からの予算執行について(有泉事務局長)

以前は会費の納入が6月頃であり、予算が無い中で支払いや事業が滞ることがないように、前年度予算の繰越金を充てていた。

そのため、総会までの間に生じる必要な支払い等を行えるように理事会として承認いただきたい。

また、財務規定が決まっていないため、来年度中には財務規定の作成を考えています。

意見・質問

磯野：他の法人では財務規定がありますか。

有泉：規定されているところが多いです。

磯野：そういうことであれば、他の法人の規定を参考にしながら今後作成する必要がありますね。

結果

繰越金で4・5月分(総会まで)の予算を執行していく。

3. 社会局スポーツ理学療法部より(古屋)

4月1日より帯同するチームへの活動を開始することになりますので理事会にて了承をお願いします。

[活動先] 部員数：14名(R4.3.15)

蕪崎高校女子バレーボール部

Uスポーツクラブ

ジュニアユースサッカー

山梨学院大野球部

東海甲府高校柔道部

東海甲府高校女子バレーボール部

青洲(市川)高校サッカー部

帝京第三高校女子バレーボール部

日川高校男子バレーボール部※1

(※1：チーム事情により活動保留中)

結果

了承された。

II. 報告事項

1. 各委員会等の報告

・災害対策支援委員会より(小林副会長)

山梨県リハビリテーション専門職団体協議会で、過日研修会を実施しました。詳細は以下の通りです。

日時：3月11日(金) 19:00～

テーマ：災害リハビリテーション

～JRAT本部の役割、災害派遣を経験して～

講師：中村 春基先生

(一般社団法人日本作業療法士協会 会長)

磯野 弘治先生

(春日居サイバーナイフ・リハビリ病院 作業療法士)

小林 克也先生

(山梨県立中央病院 作業療法士)

参加者：101名

(内訳:Dr.1名 PT25名 OT43名 ST32名)

参加者が多かったですが、PTからの参加者をもう少し呼び込めると良いのではないかと考えます。以上活動報告とさせていただきます。

・地域支援等推進委員会より(小林副会長)

研修会の報告です。詳細は以下の通り。

[地域ケア会議推進リーダー研修]

日時：2月17日(木) 19:00～21:00

場所：WEB開催(Zoom使用)

講師：原田 智史先生

(石和温泉病院)

秋山 侑大先生

(山梨県立あけぼの医療福祉センター)

参加者：9名

[介護予防推進リーダー研修]

日時：2月24日(木) 19:00～21:00

場所：WEB開催(Zoom使用)

講師：原田 智史先生

(石和温泉病院)

秋山 侑大先生

(山梨県立あけぼの医療福祉センター)

参加者：6名

・がんリハ推進委員会(小林副会長)

山梨県委託事業の研修について報告です。以下の研修を実施しました。

内容：がんリハビリテーションの展開に向けて

日時：1月29日(土) 10:30～12:00

講師：辻 哲也先生

(慶応義塾大学医学部リハビリテーション医学教室 教授)

小林 基夫先生

(山梨県福祉保健部健康増進課)

参加者：57名

(内訳：講師・委員6名 医師4名 PT17名

OT12名 ST6名 看護師1名 介護支援専門員7名

その他医療従事者4名

一般5名 行政関係者1名)

内容：がんリハビリテーションにおける各専門職の実践 シンポジウム形式

日時：1月29日(土) 13:30～15:30

講師：峯岸 忍先生

(筑波メディカルセンター)

田尻 寿子先生

(静岡がんセンター)

飯野 由恵先生

(国立がん研究センター東病院)

参加者：50名

(内訳：講師・委員6名 PT21名 OT11名

ST13名 その他医療従事者4名 行政関係者1名)

この事業については5年計画なので、あと2年実施

していく予定になっています。

パンフレットの作成作業について3月納入予定で各施設には4月に発送できるのではないかと思います。

・特別支援教育委員会、学校保健事業担当より(有泉事務局長)

全国都道府県士会学校保健・特別支援教育担当者会議が3月13日(日)10:00~16:00に開催されました。各士会から2名までの参加が可能だったため、特別支援教育には高村先生、学校保健については長田先生が出席されました。

支援教育分野では長年支援学校等の訪問を実施していただき学校とのパイプはかなりとりやすい状況になっています。

学校保健ではすでに事業展開しているところの話が多かったため、これから参入を考えている当士会には少し難しい話でした。

今後さらなる組織化を図連携していけるようにしていきたいと思います。

意見・質問

小林(司):私が士会で担当しているところでも同じ通知が届いていました。文部科学省で土曜学習応援団という企画を進めているということで、メールを転送いたしますので確認をお願いします。企業が企画しているものに賛同いただける団体を探しているようです。

2. 各局より報告

・学術大会局士会学術集会部より(菊池学術大会局長)

第25回山梨県理学療法士会学術集会について現段階での進捗状況をご報告します。

特別講演は京都大学大学院医学研究部人間科学系専攻の建内宏重先生に依頼し内諾をいただいています。テーマは変形性関節症に関する内容でご講演いただきます。

日程については令和5年2月12日(日)を予定しています。学術集会での演題募集と開催案内については4月中旬にホームページ等で掲載していきます。

・企画局企画研修部より(井村企画局長)

企画研修部研修会として以下の研修を実施しました。

テーマ: COVID-19 万蔓延に伴う臨床実習・新人教育の現状と課題について

日時: 3月16日(水) 19:00~21:00

場所: WEB 開催(Zoom 使用)

講師: 豊田 輝先生

(帝京科学大学医療科学部理学療法学科 准教授)

参加者: 21名

・企画局調査研修部より(井村企画局長)

ワークバランスのアンケートについて集計が終了しましたのでご報告させていただきます。

今後公開方法やどのように活用していくか、働きやす

い環境創り検討委員会と検討していきたいと思います。

質問・意見

北山: どのくらいまで開示する予定でしょうか。

井村: 制度等については職場の規定や事情等もありますので選別して掲載する方がいいかと思います。

北山: 職場の事情の考慮は必要だと思います。

結果

掲載部分については今後検討していく。

・福祉厚生局地域連携部(鈴木福祉厚生局長)

研修会開催の報告です。内容は以下の通りです。

テーマ: 地域包括ケアシステムにおける管理栄養士の役割

日時: 3月18日(金) 18:35~20:20

場所: WEB 開催(Zoom 使用)

講師: 深澤 幸子先生

(公益社団法人山梨県栄養士会 副会長)

参加者: 6名

(内訳: PT 経験年数 1~3年・1名 4~6年・0名 7~10年・1名 11年以上・4名)

質問・意見

磯野: (研修会全体を通して)参加者が少ないものが先ほどから多いように感じます。他団体から依頼してご講演いただいているものに関しては参加者が少ないと失礼に思うので今後対策が必要だと思います。

・社会局より(古屋社会局長)

過日3月14日(月)15:00~16:30に行われた山梨県立介護実習普及センターの運営委員会に参加してきました。本会議では①介護講座等運営委員意見集約報告②講座・研修要望アンケート報告③令和4年度運営事業計画について④センター利用状況について話されました。

・社会局委託事業部より(古屋社会局長)

介護職場人材育成研修について講師依頼を受け研修を実施しました。内容は以下の通りです。

テーマ: 運動や体操、病気の特徴を活かした介助方法について~理学療法士から学ぶ自立支援~

日時: 2月17日(木) 9:30~12:30(※1)

3月3日(木) 9:30~12:30(※2)

場所: WEB 開催(Zoom 使用)

講師: 佐野 徳雄先生 ※1※2 参加

(帝京科学大学)

平賀 篤先生 ※1 参加

(帝京科学大学)

渡邊 修司先生 ※2 参加

(帝京科学大学)

参加者: 2月17日(木) 9名

3月3日(木) 13名

質問・意見

磯野: 本日山梨県立介護実習普及センターのあり方検

討会に参加してきました。方向性としては指定管理という形ではなくセンターとして立ち上げて県民や介護保険事業者が担っていくということになりそうです。

来年度はそのまま継続で以降については予算や運営について、議会等の判断により決定することです。

- ・山梨県リハビリテーション専門職団体協議会より
(小林副会長)

PT 士会が当協議会の事務局をする任期が 3 月で終了となります。委託事業についての報告書を提出させていただきますので、またご検討ください。来年度より OT 士会が事務局となりますのでよろしくお願いします。

今後は事業報告や予算案を作成して引継ぎを行っていきたいと思います。4月に事業監査を行う予定です。

皆様ご協力いただきありがとうございました。

- ・広報より(大西広報局長)

以前の理事会でバッグを作製することになった件について、デザインのサンプルが届いています。ロゴを 50 周年記念事業のロゴを採用してマチも多めにしてもらいました。このまま発注をしようと思います。

6. その他報告

Ⅲ. 事務管理局より(有泉事務局長)

①2022 年度診療報酬改定研修会(日理連主催)について
士会として 1 口申し込みをしました。ID 等はすでに通知していますので希望される方は視聴してください。

②本年度の事業報告、来年度の予算案、事業案について
最終締め切りを 4 月 11 日(月)までにしたいと思えます。今年度決算については 3 月 31 日(木)の締め切りですが早めの提出をお願いします。

③zoom のライセンスについて

4 月より 1 ライセンス追加になります。

④令和 4 年度総会の日程について

来年度役員改選になります。総会までの日程として 4 月に年度末監査資料(総会資料)の承認をいただき、5 月に監事・三役の年度末監査を行い、監査報告と総会資料の確定を行った後に総会資料の発送等を行いつつ、選挙規程に則り公示等をする必要があります。これらの予定を考えると 6 月の第 3 週(13 日(月)または 15 日(水))で総会を実施できればと考えていますが予定はいかがでしょうか。

第 3 週に総会を実施した場合、6 月 28 日(火)を拡大理事会として開催したいと考えています。

意見・質問

有泉：事務局としては月曜日か水曜日がいいです(上記日)。

磯野：月曜日は厳しいです。木曜日は難しいですか。

有泉：調整しやすいのは月曜日・水曜日です。

北山：6 月 15 日についてはすでに予定が入っていますが

事務局が動きやすい日程を優先していただいて大丈夫です。

有泉：配慮いただきありがとうございます。

理事の定数より多く立候補した場合はどのように運営すべきか現在検討していきます。公示までの期間が少ないですがよろしくお願いします。

結果

総会を 6 月 15 日(水)19 時より開催する。

拡大理事会については 6 月 28 日(火)に開催予定。

⑤メール配信について

3 月 20 日(日)時点で登録者 704 名(重複あり)

配信開始して 98 件送付しています。令和 3 年度は 68 件送付しています。

⑥財務部より(秩父総務部長)

年度末になりますので書類等の提出をお願いします。

理事会の日当の支払いについて、先ほど話がありました振り込みでできたらと考えています。その他の対応についても可能なので申し出てください。振り込みを行うにあたって振込先を教えてください作業が必要になりますがどのように進めていくべきでしょうか。

謝金の支払いが通常であれば次の月の 10 日に行われることになっていますが、年度末なので今月中に支払いができたかと思っています。難しい場合は次の年度になってしまってもいいのであれば対応しますのでこちらも申し出てください。

意見・質問

有泉：以前総務の支払いについて振込先を聞いていますので、同じ用紙を送付しますのでエクセルに添付をして返信していただくのがいいと思います。

小林(泰)：50 周年事業での支払いについても行ってきたいと思えますのでよろしくお願いします。

IV. 次回の理事会日程について

理事会

令和 4 年 4 月 26 日(火) 19:00~

場所 Web 会議

連絡 4 月 22 日(金)までに審議事項および資料を事務管理局(有泉理事)へ提出する。

議題がない場合でも事務管理局へ連絡する。